

令和6年度一般会計予算審査資料 別冊

企画政策部 企画政策課

令和6年度一般会計予算審査資料（歳出）

（課等名 企画政策課）

ページ数	款	項	目	事業	節	資料要求事項
74	2	1	1	24		生活交通対策事業 バス運行委託料、運行補助金の内容、財源内訳及び今後の対策

○事業予算額 54,287千円

（財源：県費 2,748千円、その他 556千円、一般財源 50,983千円）

うち ちくしのバス運行委託料 14,037千円
 上西山線運行補助金 28,253千円
 筑紫野線運行補助金 10,366千円

○事業の目的

市民の生活交通手段を確保することにより、市民生活の利便性の向上を図るもの。

○事業の内容

（ちくしのバス運行委託料）

平成15年に乗合バス事業者より廃止申し出のあった二日市線の一部「平等寺～山口」間を「ちくしのバス」として運行委託するもの。

（上西山線運行補助金、筑紫野線運行補助金）

市内の赤字運行路線である上西山線（山家地区、湯町循環）及び筑紫野線の運行赤字を補填する補助金を交付し、バス路線の維持存続を図るもの。

○運行委託料、運行補助金の内容

「事業予算額」に記載の通り。

○運行委託料、運行補助金の財源内訳

ちくしのバス運行委託料…市費
 上西山線運行補助金……市費及び県費（福岡県生活交通確保対策補助金）
 筑紫野線運行補助金……市費及び県費（福岡県生活交通確保対策補助金）

○今後の対策

新たに策定する地域公共交通計画に基づき、公共交通に係る地域の実情を踏まえながら、国、県及び交通事業者との協議等を行うことによって、持続可能性や利便性の向上に向けた検討を行う。

令和6年度一般会計予算審査資料（歳出）

（課等名 企画政策課 ）

ページ数	款	項	目	事業	節	資料要求事項
76	2	1	1	25	12	コミュニティバス等運行事業 委託料の内容

○事業予算額 56,872千円

（財源：国費 18,759千円、県費 700千円、一般財源 37,413千円）

うち コミュニティバス運行委託料 16,496千円

御笠自治会バス運行業務委託料 11,123千円

A I オンデマンドバス実証運行業務委託料 28,140千円

○事業の目的

市民の生活交通空白地域の解消、生活交通の確保を行うもの。

○事業の内容

（コミュニティバス運行業務委託料）

市民ニーズが高い駅・医療機関・商業施設を結ぶコミュニティバス路線を運行するもの。

（御笠自治会バス運行業務委託料）

地域コミュニティと連携した交通利便性向上の取り組みの一つとして、御笠地域において自治会バスを運行するもの。

（A I オンデマンドバス実証運行業務委託料）

地域の特性に応じた交通課題に対応するため、新たな公共交通サービス導入に関する実証実験を行うもの。利用者の予約に対してA Iによる最適な運行ルート、配車を行うサービスを想定しており、委託料の内容は、システム構築費、機器・車両導入費、端末通信費等を見込む。

◆令和6年度歳出予算

節	名称	予算額（千円）	備考
10	印刷製本費	416	コミュニティバス等時刻表印刷製本費
	修繕料	44	バス停等修繕料
12	運営管理委託料	55,759	コミュニティバス運行業務委託料 御笠自治会バス運行業務委託料 A I オンデマンドバス実証運行業務委託料
13	その他	543	朝倉街道バスセンター使用料
14	単独工事費	110	御笠自治会バス バス停埋込工事
予算額 計		56,872	